

Parala

図書館と利用者をつなぐ虹の架け橋
～図書館情報誌パララ～
P(People)a(and)r(rainbow)a(and)l(library)a(and)

冬号 2019.12-2020.1
VOL.121

大野城まどかぴあ図書館

わたしたちの暮らしに息づく

日本の伝統を再発見する本

『日本の365日を愛おしむ』

本間 美加子／著

東邦出版【386.1 木】

一年の内、祝日や記念日以外はただの何もない日なのではないでしょうか？本書は二十四節気や旬のもの、日本独自の習慣など365日分の豆知識を日めくりカレンダーのように一篇ずつ紹介しています。明治のサンタクロースは「三太九郎」と呼ばれていた、1月9日はとんちの日など暮らしの話題にしても楽しい一冊です。

『100年後も伝えたい 伝統折り紙』

小林 一夫／著

日東書院本社【V 754.9 コ】

日常の遊びとして、また季節の行事の彩りとして、古くから人々に愛されてきた折り紙。たった一枚の紙と単純な手作業から生み出される芸術は海外からも注目される日本の文化です。本書では縁起物や花など10回程度の工程で手軽に折れる伝統的な折り紙作品をモチーフの由来を交えながら紹介しています。

『平成新語 出どこはどこ?』

中村 三郎／著

柏書房【814.7 ナ】

時代の移ろいとともに、言葉も変化し消えていくものもあります。年を締めくくる新語流行語大賞では、多い時には50件もの新しい言葉がノミネートされます。本書では平成に生まれたばかりの新語の出処をまとめています。さて「カラオケ」「美白」「認知症」これらの言葉が生まれた時のエピソード覚えていますか？

『掌篇歳時記 秋冬』

西村 賢太、重松 清

町田 康、筒井 康隆／他著
講談社【F33】

本書は七十二候を題材に、小題の季節に身を置いた人々の苦悩や喜びを描いた短編集です。『朔風弘葉』（柳 美里）では避難所生活で突然死した母親を喪った「私」が、取り壊される生家、生き別れた父親の存在…と木枯らしに吹かれるように思い詰める中、母親が彼女に遺した温かな言葉に胸を打たれます。

図書館へゆこう!!

2020年

期間：1月16日（木）～1月26日（日）

講演会やワークショップ、おはなし会など今年の冬もイベント盛りだくさん！すべて入場無料です。

講演会

くすのき しげのり講演会

「本を読むこと 考えること ～作品に託す願い～」

【日時】1月26日（日）13:30～15:00

【会場】小ホール（大野城まどかぴあ 2F）

【対象】小学生以上 【定員】100名

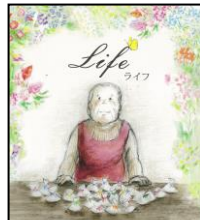
【受付】**要申込** 1月6日（月）より図書館窓口・電話にて受付



くすのき しげのり
（児童文学作家）

絵本『おこだでませんように』（小学館）が2009年度全国青少年読書感想文コンクール課題図書に選出、2011年第2回JBBY賞バリアフリー部門受賞。2013年には『メガネをかけたら』（小学館）が全国青少年読書感想文コンクール課題図書に選出される。

『ええところ』（学研）、『ともだちやもんな、ぼくら』（えほんの杜）等、教科書掲載作品をはじめ、『Life』（瑞雲舎）、『海の見える丘』（星の環会）など100タイトルを超える児童文学作品は、日本および海外で広く読まれている。



『おこだでませんように』（小学館） 『メガネをかけたら』（小学館） 『ええところ』（学研） 『Life』（瑞雲舎）

ワークショップ

エコ雑貨をつくろう

～お気に入りのパッケージを可愛くアレンジ～

お菓子のパッケージやペットボトルを使ってエコ雑貨を作ってみよう！

【日時】1月19日（日）①10:00～12:00 ②14:00～16:00

【会場】303会議室（大野城まどかぴあ 3F）

【対象】小学生以上

【定員】各回15名

【受付】**要申込** 12月20日（金）より図書館窓口・電話にて受付



展示



館内特集

「2020 来たる！東京オリンピック」

1月16日（木）～1月26日（日）

図書館内入口特集

布のえほん&エプロンアター展示

1月16日（木）～1月26日（日）

図書館内おはなしのへや

おはなし会

赤ちゃんと布のえほんであそぼう

【日時】1月21日（火）①10:00～10:45 ②11:00～11:45

【会場】和会議室（大野城まどかぴあ 2F）

【定員】各回20組

【受付】**要申込** 1月9日（木）より図書館窓口・電話にて受付



おはなし会

わくわくおはなしまつり

【日時】1月25日（土）15:00～16:00

【会場】303会議室（大野城まどかぴあ 3F）

【受付】申込不要。直接会場へお越しください。



第24回まどかぴあ読書感想画
コンクール入賞作品展

1月18日（土）～1月24日（金）

ギャラリーモール（大野城まどかぴあ 1F）



予約本の受け取り場所を選択できます！

10月24日にリニューアルした図書館ホームページでは、予約本の受け取り場所を【図書館】と【移動図書館／ステーション】からお選びいただけます。また、【移動図書館】受け取りの場合も連絡方法として「E-mail」の選択が可能です。お近くの移動図書館ステーションでの受け取りをご希望の場合は図書館ホームページもぜひご利用ください。

連絡方法	E-mail
受取館	移動図書館
受取ステーション	大野3号公園
予約内容のメール送信	希望する

連絡方法：電話連絡、連絡不要も選択可能

受取館：図書館 or 移動図書館
受取ステーション：移動図書館ステーション

※CDの受け取りは【移動図書館】ではできませんのでご注意ください。

図書館員のつばやき

十月の長期休館では、蔵書点検やシステム更新を行い、ホームページも新しくしてまどかぴあ図書館としても新たなスタートとなりました。

2019年は「平成」から「令和」となり、日本として大きな転換期を迎え、ラグビーワールドカップや野球などスポーツで大変盛り上がった一年でした。2020年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。歴史に新たに刻まれる瞬間に立ち会えることを今から楽しみにしています。図書館でも館内特集や情報誌、パララなどで旬な情報をご紹介します。ければと考えています。新しい年が皆さまにとって充実した一年となりますように。(A)

図書館カレンダー

■ 休館日



2019年12月 December

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2020年1月 January

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

おはなし会

おひざでだっこ

毎週火曜日 10:30~11:00

◇ 0歳向け…第1・3・5週目

※妊娠中の方もどうぞ

◇ 1・2歳向け…第2・4週目

場所: 3階キッズルーム

定員: 30名 (10時より整理券を配布)

わくわくおはなし会

毎週土曜日 15:00~15:30

△ 幼児向け…第1・3・5週目

※3歳以上対象

○ 小学生向け…第2・4週目

場所: 図書館内 おはなしのへや

12月28日(土)~1月4日(土)は
年末年始のため休館します。

1月21日(火)は「赤ちゃんと布のえほんであそぼう」、
1月25日(土)は「わくわくおはなしまつり」を開催します。

おすすめの本



『とびます!とびます!』

石田 百合絵／著
パイインターナショナル

【480 ト】

口に食べ物をくわえながら跳ぶリス、前足を交差させて跳びはねるネコ、向こう側の流氷に乗ろうと身を乗り出すシロクマ、ご飯を求めて全力で駆けるブタなど様々な動物たちが跳ぶ瞬間を収めた写真集です。

環境や動物の種類によって跳び方も様々で、その動物が普段どんな生活をしているのか伝わってきます。とても楽しそうに跳ぶ動物たちを見ていると自分も跳びたくなってきませんか。

大人になると跳ぶ機会はあまりないと思いますが、たまには気分転換に跳んでみるのも良いですね。(H)

『BLACK WORK』

mifu／著
マガジンランド

【U 594.2 ミ】

ブラックワーク刺しゅうを刺してみたい方にぜひおすすめしたい本です。この1冊の中に、12のパターンと組み合わせ方のサンプル、針を入れる順番も含む詳しい刺し方までぎゅっと詰まっています。ブラックワークとは、黒い糸の濃淡で模様を刺していく刺しゅうの技法のこと。単色だからこそ際立つ幾何学模様の繊細さと美しさは驚いてしまいます。そしてシンプルな部屋にも違和感なく溶け込むので、作った小物を使いやすいという嬉しい利点も！この冬は、暖かいお部屋で刺しゅうをしてみたいはかがでしょうか？(S)

『広辞苑をつくるひと』

三浦 しをん／著
岩波書店

【B 813.1 コ】

『舟を編む』の著者、三浦しをん氏が広辞苑づくりに携わった人々取材したこの本。語釈・用例の改訂、書体づくり、イラスト、函(はこ)、製本など、それぞれに多くの専門家や職人が携わっていることに驚かされます。どの分野の人々も熱心に広辞苑づくりに取り組まれている、その情熱ひとつひとつが集結し「広辞苑」が出来ていると思うと、普段何気なく引いている辞書がとても味わい深いものを感じられます。広辞苑を開きながら一緒に楽しみたいと思える一冊です。

この本は『広辞苑第七版』の付録で書店には並んでいません。ぜひ当館で手に取ってみてください。(S)

ご来館の際は図書を入れるための袋(エコバッグなど)をご持参いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

みなさまの作品(イラスト、エッセイ、詩)、書評やバララへの要望など、お寄せください。郵送または館内のご意見箱へどうぞ。

(作品返却、掲載予定のお返事はできません)



『一茶句集』より

小林 一茶

うつくしや
年暮くれきりし

つどい・ふれあい・はばたく
大野城まどかぴあ図書館

公益財団法人大野城まどかぴあ
〒816-0934 福岡県大野城市曙町2丁目3番1号
TEL 092-586-4010

<http://www.madokapialibrary.jp/>

モバイルサイトはこちら→

